

Our ESG priorities

ENVIRONMENTAL, SOCIAL & GOVERNANCE

1, Data Privacy and Security

データ・プライバシーとセキュリティ

NCR は、行動規範とシェアードバリューに基づき、お客様、パートナー企業様、サプライヤー、従業員、株主など、当社のステークホルダーに関わる情報を保護し、安全性を確保するための措置を講じることに努めています。情報の不正使用や不正な開示を防ぐために適切な行動をとることは、当社における将来的な成功の原動力となる信頼関係を育む上で非常に重要です。



管理

NCR では、情報保護、サイバーセキュリティそして個人情報プログラムの管理に誇りを持っています。

当社の取締役会のリスク委員会では、チーフ・オペレーティング・オフィサー、総会、チーフ・インフォメーション・オフィサー、及びチーフ・テクノロジー・オフィサーを含む当社の[エグゼクティブ・リーダーシップ・チーム](#)から数名が、これらの問題を監視しております。当社の副社長、チーフ・インフォメーション・セキュリティ・オフィサー兼副社長、チーフ・プライバシー・オフィサーがこれらの問題に対処する責任を負います。当社の副社長及びチーフ・エシックス・コンプライアンス・オフィサーは追加支援を提供します。

当社は、数多くの施策並びに手順を開発、維持、実施することにより、データ保護及びセキュリティ・プログラムを運用しています。当社が処理し、保管する個人情報やその他のデータは、データ・セキュリティ並びにプライバシー保護義務、及び多くの規制法の対象となり、複雑さや洗練度は高まっています。

NCR の対応：

- 情報保護及びセキュリティへの投資と支援当社プログラムの管理を評価
- データに影響を与える技術や業務に対しリスク・アセスメントと監査を実施
- 当社プログラムの管理を評価
- 訓練を実施し意識の向上
- 情報保護とセキュリティに焦点を当てたクロスファンクショナルチームの維持

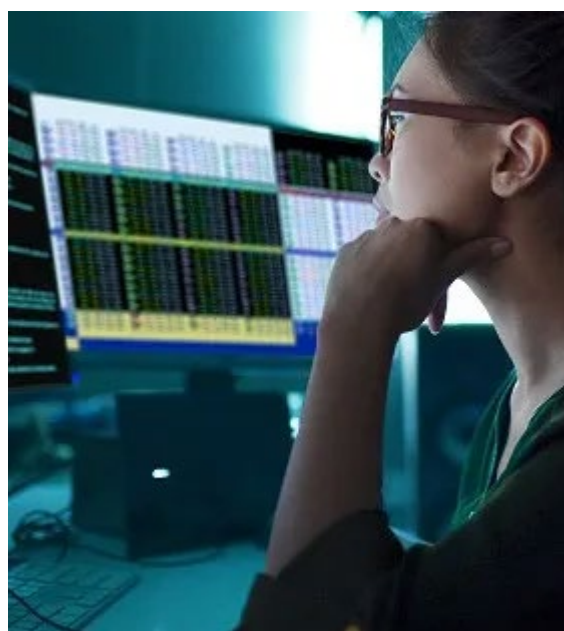
データ・プライバシー

NCR は当社と関わる関係者に対し、個人情報を適切に保護するよう支援します。当社は個人のプライバシーの権利を尊重する文化を育てます。

当社のチーフ・プライバシー・オフィサーの指示のもと、当該プログラムでは下記の項目のような個人情報の案件に対し、ソートリーダーシップ、助言及び誘導を提供します。

情報保護及びセキュリティへの投資と支援当社プログラムの管理を評価

- 個人情報保護に関する法令等の遵守
- 個人情報保護に配慮したソリューションの設計
- 企業活動を管理する契約の履行
- データの収集の最小化
- 意義のある通知と選択肢の提供
- 情報の保護



このプログラムは、世界各地の個人情報保護専門の弁護士、社内のプライバシー・プログラム・マネージャー、データ・プロテクション・オフィサーがサポートします。これらの個人情報保護の専門家の多くは、国際プライバシー専門家協会（iapp: the International Association of Privacy Professionals）が発行し、業界で認知されているプライバシー認証を取得しています。プライバシー・オフィスは個人から要求された個人情報の監視も行っています。

当社の個人情報の取り扱いに関する詳細は、[NCR のプライバシーポリシー](#)をご覧ください。



データ・セキュリティ

NCR のチーフ・情報セキュリティ・オフィサーによる指揮の下、グローバルの情報セキュリティ組織は、情報技術リソースを保護し、社員、パートナー、お客様、事業資産に関して集められたデータの機密性と完全性を保護することを目的とする情報セキュリティプログラムの実施と維持責任を負います。グローバルの情報セキュリティ組織は、セキュリティインフラのエンジニアリング、保守について運営チームに頼ることとします。

NCR はアメリカ、ヨーロッパおよびインド全域の特定の事業所において ISO 27001 認証を取得しています。

また、当社ではデータ・セキュリティを促進する観点から設計された、ファイアウォール、侵入防止システム、サービス拒否検知、異常検知、アンチウイルス／アンチマルウェア、エンドポイント暗号化・検知・応答ソフトウェア、セキュリティ情報・イベント管理システム、ID 管理技術、セキュリティ分析、多要素認証・暗号化を含む様々な情報テクノロジーと保護手段を採用しております。

- 特定のサービスを提供することを目的として、PCI-DSS、PA-DSS そして SSAE-18 SOC2 を対象に第三者機関による監査を実施
- 入社後 30 日以内の全社員を対象に、しっかりとした情報セキュリティ意識プログラムの修了、並びに年次更新講習を義務付け
- 電子メールへの「フィッシング」攻撃を判別出来るよう促す、社員を対象とした定期的なトレーニングの実施
- ネットワーク・セキュリティや個人情報、サイバーイベントをカバーする、特定の情報のセキュリティリスク方針を含む企業保険

製品 & サービス

NCR はグローバルに事業を展開しており、プライバシーとセキュリティ分野が進化していることを理解しています。

当社の製品・サービスは、クラウド型およびホスト型ソリューションやエンドツーエンドの決算処理事業など、当社がサービスを提供する業界のお客様へ金融やその他の取引を推進します。当社がそのような製品を提供することで、お客様はそれぞれのソリューションや地域における要望に沿った方法で運用することが可能となります。

NCR はまた、お客様がビジネスを行う様々なマーケットのニーズに合わせられるよう、お客様と共に業務を行います。



2, Our People NCR の従業員

NCR では、当社は常に従業員に投資してきており、お互いのベストを引き出す先駆者です。最初に建てられた "daylight factories" から従業員ケアのプログラムに至るまで、当社は従業員の福利厚生と成長のため、個人レベルと業務レベルの両方に対して投資を続けてきました。



コミュニティーへの参画と慈善事業

今日、私たちは、それぞれの従業員がその可能性を最大限に活かすことのできる文化を醸成するため、お互いの違いや多様性を尊重することに深くコミットしています。私たちは、地域の従業員やコミュニティーに焦点を当てることが当社の世界的な成長を推進すると確信しています。

可能性は平等に与えられています。しかし、機会はありません。そのため、NCR Foundation は 1953 年の基金創設以来、より多くの生徒たちにより多くの機会を作るため、STEAM 教育の推進、十分な教育を受けられない地

域の生徒たちへの機会の提供、災害のあった地域での支援に絶え間なく力を入れてきました。

私たちは、私たちの地域と世界がより良い場所となるよう、協力し、投資し、ボランティアを行います。

[NCR 財団に関するご紹介](#)はこちら

2020 年、NCR は_____

- 米国内そして世界で **70** の機関と連携しました
- アトランタにおけるコミュニティ、全米そして世界で **150 万米ドル**を投資しました
- 私達の慈善活動におけるパートナーは、**5 万人**を超える子ども達、家族そして個人に影響を与えました

企業文化とシェアードバリュー

創業以来、NCR はこれまでも、そしてこれからも、シェアードバリューを常に重視します。シェアードバリューを重視してきたことは、当社の 130 年以上にわたる成功の基盤であり、日々の金融業や商業にインパクトをもたらすことを可能としました。このように、企業はお客様とよりよい関係を築き、対話し、取引を行います。

[NCR の VALUES について（英語）](#)

Diversity, Equity & Inclusion

当社による多様性への取り組みは、組織のトップから始まり、組織全体に深く浸透しており、その価値は共有されています。

当社は、全ての人々が平等に扱われ、個性を認められ、パフォーマンスに応じて昇進し、各自が持つ可能性を最大限に発揮できることが推奨される、グローバルに包括性のある会社であることを約束します。



私達は全ての人々にある違いへの理解や尊重を信じています。

これは人種、民族、性別、性的志向、性別同一性、そして表現、文化、宗教、能力そして思考の多様性（またそれに限らず）など、人間としての違いを包含します。

NCR の各従業員は、グローバルで多様な環境を尊重し、サポートし続ける責任を負っています。

[Diversity, Equity & Inclusion について（英語）](#)



従業員の教育・育成

当社は、シェアード・バリュー、DE&I ステートメントやコンピテンシー・モデルを軸に、人材のライフサイクル全体を構築しています。

このサイクルを通じて、人材を引き付けて、採用、入社、育成、パフォーマンス管理、エンゲージメント構築、そして多様性やインスピレーションを受けた従業員に対し報酬の付与を行います。

当社は、従業員が繋がりを感じ、やりがいを感じ、サポートされていて、意見に耳を傾けられていると感じるため必要な

機会を提供することを誇りとしています。

当社は下記を含む従業員のための開発やエンゲージメントのプログラムを提供します。

- 当社が毎年実施する従業員を対象とした調査については、エグゼクティブ・リーダーシップ・チームと取締役会に直接報告される
- 当社の従業員向けオンライン教育プラットフォームである NCR ユニバーシティを通じて教育の機会を提供
- NCR の授業料補助プログラムで大学生や修士課程教育を支援
- 当社の従業員を管理し、業務に従事させて報奨を与えるため、定期的な業績と人材評価を実施
- 最適なワーク・アンド・ライフ・バランスを支えるため、フォーマルなメンター制度、ビジネスリソースグループ、健康や栄養、その他のプログラムを提供

職場における健康と安全

健康と安全は NCR が最も重要視していることです。当社は従業員を保護するためのプログラムを作成し実行しており、同時に発生しうる潜在的な職場での事故を軽減します。当社はまた、グローバル・フットプリントの中ですべての適用可能な健康や安全に関する規則、法律、ポリシーを積極的に実施しています。



NCR の従業員はいかなる不正行為に際しても、倫理上の懸念事項に関して NCR が提供する複数の独立した手段へと自由に発言し、報告するよう奨励されます。従業員は懸念事項を所属する幹部、人事もしくは法務部または社内全域を対象とする NCR アラート・ラインへ直接報告することができます。従業員はまた、年中無休で対応する NCR アラート・ラインへ、もしくは NCR の倫理コンプライアンス部へ匿名で報告することも出来ます。

3, Environmental Management 環境経営

NCR はエコロジカル・フットプリントを管理し、事業を行っているコミュニティを守るよう取り組んでいます。

当社の目標

当社は、責任を持って運営しようと努力する企業や消費者をサポートするべく開発した革新的な技術やソリューションを提供する一方で、事業の運営や製品が環境に与える影響を最小限にするべく努めています。そして、すばらしい一歩を踏み出しています。

より大きな影響を与えることを目指し、私たちはより多くのことを成し、より多くの事を共有し、より多くを計測するようコミットしています。



気候変動対策

私たちは、自社の製品やソリューションがお客様のビジネスで果たしている価値ある役割と、効率の向上や環境に配慮した設計が規模に応じて与える影響力を理解しています。

当社はまた、エネルギーの効率性と温室効果ガス（GHG）の管理の重要性を認識しています。そのため、当社は世界各国に有する施設やサービス運営において Scope1 並びに Scope2 に焦点を置いた、包括的な温室効果ガスのインベントリー管理計画を策定しました。これは、世界資源研究所と持続可能な開発のための世界

経済人会議により策定された、「GHG プロトコル企業会計報告基準」に基づくものです。



また、当社の年ごとの環境管理の進捗を評価するため、毎年 Climate Disclosure Project（CDP）の気候変動に関するアンケートに参加しています。当社はこの重要な調査への参加を続け、環境に関する進捗について高い透明性をもって提供するというコミットメントを明確に示していきます。

NCR の従業員はまた、環境管理への取り組みにおいても重要な役割を果たします。現在までに、1000 名以上のカスタマー・エンジニアが目標とされた環境経営システム（EMS）のトレーニングを受講しており、全世界の 10,000 人以上のカスタマー・エンジニアに対し 2021 年に新しいトレーニング・コースを始めている過程にあります。該当する場合、社員は自らの職務に関連する環境に関する追加トレーニングを受講します。

職場環境における対応強化

当社は、資源の利用削減推進のため不動産ポートフォリオを責任を持ってアップグレードすることを含め、世界中で事業のあらゆる方面について環境に配慮して運営しています。

最近の環境に関する取り組みには、施設の設計や設備改善の強化が含まれます。これには、エネルギー効果の高い照明の追加、水使用量の削減、LEED

(Leadership in Energy and Environmental Design) や BREEAM (Building Research Establishment Environmental Assessment Method) といった持続可能な建築プログラムによる認証が含まれます。

ミッドタウン アトランタにある NCR のグローバル本社は 2 つの LEED プラチナ認証を獲得：

- Building Design and Construction: Core & Shell and Interior Design
- Construction: Commercial Interiors (NCR)

そして、セルビアのベオグラードに位置する新しい本部は、NCR グローバル本部と同等の社員を有する予定ですが、2021 年後半の開設に先駆けて LEED 認証の取得手続きを進めています。

最後に、当社はブラジルのマナウス、ハンガリーのブダペストそしてインドのチェンナイにある製造施設において ISO14001 認証を維持していることに誇りを持っています。ISO14001 は、環境マネジメントシステムを通して環境に関するパフォーマンスを改善するよう取り組む企業をサポートする国際基準です。

これらの対応を考えると、当社は環境フットプリントの管理において堅実に前進していると信じていますが、取り組みはまだ始まったばかりです。そして、私たちは NCR のステークホルダーに対する透明性を向上するため、外部目標、指標、そして環境に焦点を当てた情報開示について、引き続き強化していきます。



4, Business Ethics 企業倫理

NCR では、お客様のために店舗、レストラン、セルフサービスバンキングの運営を支援します。そうすることでお客様が重要なことに集中することができます。当社の取締役会、執行役員、マネージャー、従業員その他の代表者は最高水準の企業倫理、並びに行動規範で定められた誠実性を順守しています。これらの中心となる価値や原則を順守することは、当社の行動の核心となります。



企業倫理の概要

NCR の倫理とコンプライアンスのプログラムは、行動規範の順守を管理する責任を負うガバナンス機構です。主な柱として下記を含みます：

- 取締役会の取締役・ガバナンス委員会は、倫理及びコンプライアンス・プログラムの観点から助言や指導を行う
- Chief Ethics & Compliance Officer は、当社の強固な企業倫理、賄賂、汚職そして内部告発プログラムを統括する
- 企業倫理委員会は、当社の Chief Ethics & Compliance Officer が主導し、グローバル・セキュリティ、人事、内部監査、法務そしてリスク管理部門のリーダーから構成される。

当社の Ethics & Compliance Officer は報告を受けた NCR のシェアードバリュー、行動規範と施策の違反の報告に関する調査を監督し、社内取締役会で報告します。

倫理上の報告

NCR の従業員は、NCR が倫理的な問題について報告するために提供している複数の独立した機関を通じて、不正についてどのような懸念事項も声に出して報告するように常に推奨されています。従業員は、所属のマネジメントチーム、エリアの人事部門、法務、または全社共通の Ethics & Compliance Office に対し、懸念点について報告することが可能です。従業員はまた、年中無休で 150 言語に対応



した NCR Alertline を介して匿名で報告を行うことや、Ethics & Compliance mailbox へ電子メールを送信することが可能です。

NCR の Alertline は独立した第三者機関である Navex Global, Inc.が運営しています。同社は当社と業務上の関係はありません。Alertline が受けた匿名の通報は厳重に保護され、他人が知ることはありません。

通報を受けた懸念事項は質問に対応する必要がある人物、または案件を調査する担当者だけに共有され、NCR の通報基準に則り、確実かつ迅速に対応します。仮に該当する場合は Ethics & Compliance Office が懲戒処分を決定します。更に、善意から違反行為の可能性を報告した従業員が報復として解雇されることも、勤務するうえで不利を被ることもありません。

誠実性の文化

NCR の[シェアードバリュー](#)は、私たちがお互いに、お客様、パートナー企業やサプライヤーとの私たちのビジネス関係の基盤を形作っており、私たちの振る舞いを方針付け、ビジネスの目標を達成するための意思決定の指針として活用されています。

当社の[行動規範](#)は、これらの価値に対して、またお互いの関係や大切なステークホルダーの皆様との関係において、最高水準の誠実性をもって事業運営を行うという私たちの献身を具体化したものです。





汚職防止

当社は賄賂や汚職に対して断じて寛容しない方針を取っており、全ての取締役、役員、従業員や第三者であるNCRの代表者が、ビジネスを行うにあたり最高の法的・倫理的基準を順守するよう求めています。

Ethics & Compliance Officeのもと、全てのNCR関係者並びに代表者は連邦海外腐敗行為防止法（The Foreign Corrupt Practices Act）やイギリスの賄賂防止法を含む、適用される反汚職法を遵守する事が期待されます。

またNCRは、会社の資産の取引や処分が公正に反映され、その内部モニタリングシステムが汚職を検知できるよう正確な記録を保持し、企業努力を明らかにする明確なガイドラインがあります。

従業員を対象とする倫理トレーニング

NCRの全従業員は試用期間内に行動規範に関するトレーニングを受けます。その後、全従業員は毎年当社の行動規範に則りトレーニングを受講し、認証を受けます。この年次トレーニングを受講することで、他のトピックと同様に当社による人権、汚職防止そして事業遂行方針を確認することとなります。トレーニングの最後に、各従業員はNCRの行動規範に遵守する旨を証明しなければなりません。

2019年には、組織に在籍するサプライチェーン・マネージャー、部品調達担当やコンプライアンス担当等の現代の奴隷制度やマネーロンダリング防止法に関するより深い知識が必要とされる個人に対し、追加トレーニングを導入しました。





政治への関与

当社は従業員が選挙での投票行為や、自らが選択した候補者や政党を個人的に支援する等の政治プロセスに参加する事を支援します。従業員は政府や政権、地方や国家に関するその他の関心事項について自らの意見を表明しても良いものとします。しかしながら、これらの活動は従業員の私的な時間に自分の費用で行わなければなりません。

いかなる従業員も、個人的な政治献金に対して報酬や払い戻しを受けたり、政治献金を行った、または行わなかったことを理由に雇用や昇進を与えられたり拒否されたりすることはありません。

禁止されている、または許可が必要な政治的関与には下記が含まれます：

- Global Government Affairs の Vice President の事前の承認を得ることなく、会社の資金やその他の資産を政治家候補、政党、公共政策の構想や国民投票を含む政治活動に投入すること
- ビジネス獲得や維持のために政府高官に金銭や資金的な価値のあるものを提供したり、その約束をすること
- Global Government Affairs の Senior Director の事前の承認を得ることなく、政治活動のために企業の施設や設備の使用を許可すること

関連資料

- [Code of Conduct](#)
- [Ethics & Compliance Policy](#)
- [Modern Slavery Act statement](#)
- [Supplier Code of Conduct](#)

5, Supplier Responsibility サプライヤーの責任

NCR は、可能な限り責任を持って前向きな変化を作り出すことを信条としており、当社のサプライヤーであるパートナーはそのビジョンを実現する上で大変重要な役割を果たしています。そのため、当社のバリューに共感するベンダーと協同で従業員や労働者の権利、環境管理そして製品の安全性を確実なものにします。



サプライチェーン・マネジメント

当社では、可能な限り責任を持って一貫した調達を行えるよう、サプライチェーンと密に取り組んでいます。

SVP で最高調達責任者が率いる当社の戦略的ソーシング・チームと、品質担当の VP が率いるサプライヤー・クオリティ・エクセレンス組織は、サプライヤー・パートナーの成果に対し責任を負います。これらの組織は、当社のサプライチェーンが[サプライヤーの行動規範](#)と品質管理システムに概説されている基準の維持を支援します。

当社のサプライヤー・クオリティ・エクセレンス組織は、サプライチェーンのコンプライアンスの監視、内部および外部のサプライヤー監査の実施、必要な場合は是正措置や予防措置など、社内のサプライチェーン管理プロセスを監督します。

また、オンボーディング時やその後も頻繁に行われるサプライヤー評価は、当社のパフォーマンスを測定し、全員のニーズに合うよう継続的に改善するために使用されます。

社内のサプライチェーン・オペレーションに所属する従業員が懸念事項を表明したい場合、年中無休で 150 以上の言語に対応した NCR の Alertline まで匿名で報告することを奨励しています。NCR の Alertline は独立した第三者機関により運営され、あらゆる匿名の報告は厳格に秘密が保護されます。

当社は現在運用するサプライチェーン・マネジメントプログラムに誇りを持つ一方で、さらに多くのことを行う準備ができています。私たちは、サプライチェーンのそれぞれの重要なタッチポイントにおいて、地球環境と社会的要因の管理を前進させることを約束します。

サプライヤー基準

当社のシェアードバリューはお客様や従業員が変革や勝利を達成することに焦点を置いています。責任をもってサプライヤーと関わることは、私たちのホスピタリティー、リテール、バンキングのお客様に産業をリードする製品を製造し提供することを支援し、どのように当社がこれらのバリューを活性化するか、という点で鍵となります。

当社の[サプライヤー行動規範](#)は、社会的なサプライチェーン基準を促進するためのコミットメントを概説しており、下記の通り NCR の主要な方針に関する実証済みのアライメントを含んでいます：



- **職場に関する事項** これには反差別、結社の自由、職場でのハラスメント、違法人身取引、児童労働や強制労働、長時間労働、生活資金や団体交渉権を含む
- **企業情報の保護** これには機密情報を含む
- **市場に関する行為** これには贈収賄防止、汚職防止、贈答品を含む
- **環境、労働衛生、そして製品の安全性**、例えば環境への影響、紛争鉱物、安全衛生規制、製品の安全性など

サプライヤーの皆様には上述の高い要求事項に同意し遵守していただくことを期待しております。最終的には、当社の目標はより責任あるサプライチェーンを共に創出することにあります。仮に一社のサプライヤーがそのような条項に合致しない場合、当社はそのパフォーマンスの改善のため直接的にサプライヤーと協力します。

紛争鉱物についての開示

当社の目標はサプライヤー・パートナーと協力し、[シェアードバリュー](#)や[サプライヤー行動規範](#)に一致する責任のある原材料を調達することです。

これを実現するために、経済協力開発機構(OECD)による国際的に認知されたガイダンスを参考に、紛争鉱物を当社の製品とサプライチェーンから除外するよう積極的に取り組んでいます。

これまで常に実施してきたように、私たちは定期的にサプライチェーンのデューデリジェンスを実施し、リスクエクスポージャーを評価しています。



実際に、直接に鉱物を購入するために利用されるおよそ 400 社のサプライヤーについて、すべてのサプライヤーが当社の規定を守っていることを確認するため、詳しい調査を実施しています。そして、当社はサプライヤー・パートナーに、（IEC 62474 規格に準拠した）すべての材料の内訳を開示し、RoHS、REACH とその他の規定を満たしていることを確認するよう要求しています。

また、当社はサプライヤーに対し、製品に錫、タンタルや金またはタングステンを含むか、仮に含まれているのであれば必要な手順を取るよう要求しています。

- 紛争鉱物の供給源を特定するためのサプライチェーン・デューデリジェンスプロセスの実施
- コンゴ民主共和国（DRC）やその他の周辺国で武装勢力に直接的または間接的に金品や利益をもたらす紛争鉱物の使用を積極的に排除するよう努める
- サプライヤーの法令遵守が当社の基準に十分ではない場合は、サプライヤーと直接協力し、改善に向けて取り組む。

詳しくは、[紛争鉱物レポート&ディスクロージャー](#)のページをご覧ください。

サプライヤーを対象としたダイバーシティ・プログラム

当社は多様性のあるコミュニティの力を理解しています。経済発展を促し、雇用創出を刺激し、成長を生み出す地元企業は、私たちのグローバル・コミュニティの礎となります。私たちがビジネスを行う地域社会を支援するため、当社は地域の多様なビジネスへの投資の必要性和その利点を認識し、サプライヤーダイバーシティプログラムを採用します。

[詳細はこちら](#)

関連資料

- [Conflict minerals report & disclosure](#)
- [Modern Slavery Act statement](#)
- [Supplier Code of Conduct](#)

